

# 蝶光る八月いまもネガの街

# 一原有徳と戦争体験



8.26<sup>Sat.</sup> ~ 2024.2.12<sup>Mon.</sup>

一原有徳(1910-2010)は、徳島県に生まれ幼いとき両親と渡道。その後は小樽を離れることなく2010年に100歳の生涯を終えた国際的な版画家の一人です。

一原にとって、30代のころは暗い戦争の時代でした。自身も34歳のときに軍隊に配属されています。一原は、後年に自作について、「私らの年齢の人は悲壯観の影響が強いといえる中で、なぜといいますと、刑期なき牢獄と思わせられた軍隊生活の中に生れたものです」と回想します。「美術に対して確固たる世界観はない」と明言し、特定のモチーフに見られることを拒否し続けた一原が、唯一自作への影響を認めたのが戦争体験でした。

多くの評論家が、腐蝕版がおりなす有機的なマチエールや、一見冷たく、非現実的な一原の世界に、戦争体験のイメージを見出していました。しかし、一原自身は制作過程について、「イメージなど介在しない実験的産物」であると断言しています。

本展では、一原自身の戦争体験に対する言葉と共に、それらに重ね合わせられてきた作品を展示します。また、同時代に活躍し、戦争体験が画業に影響を与えた画家たちの作品も展示します。

## 市立小樽美術館

3F 一原有徳  
記念ホール

〒047-0031 小樽市色内1-9-5(JR小樽駅より徒歩10分) Tel 0134-34-0035

**開館時間** 9:30~17:00(入館は16:30まで)

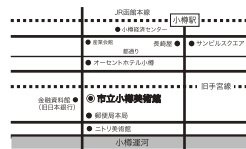
**休館日** 毎週月曜日(9月9日、1月8日、2月12日を除く)、年末年始(12月29日~1月3日)、9月18-27日、10月10-11日、17-20日、11月6-7日、24日、1月4-5日、9-10日

**観覧料** 同時開催の特別展によって価格が変動します。\*0内は20名以上の団体料金。2階企画展示室・1階中村善策記念ホール共通

○8月25日~9月17日(特別展Ⅱ期間) 10月21日~12月28日(特別展Ⅲ期間) 一般 600円(480円)、高校生・市内70歳以上 300円(240円)

○9月28日~10月15日(文化祭期間) 一般 300円(240円)、高校生・市内70歳以上 150円(120円)

○1月6日~2月12日(特別展Ⅳ期間) 一般 500円(400円)、高校生・市内70歳以上 250円(200円)



市立小樽美術館  
otaru city museum of art